

令和 6 年度以前入学生のみなさんへ

「授業科目の読替」

「令和 7 年度開講科目の取扱い」について

令和 7 年度開講の授業科目について、下記のとおり授業科目の読替等を行いますので、注意して履修してください。

（下記の平成 30～令和 6 年度開講科目名の授業科目は、今後開講いたしません。）

記

○平成 30 年度以前入学生

※平成 31 年度入学生からの新カリキュラムで開設期が変更となり令和年度に開講されない科目もあります。新カリキュラム
変更に係る科目の読替については別途「旧プログラム→新プログラム 科目読替表」で確認してください。

プログラム名	区分	令和 7 年度 開講科目名	平成 30 年度以前 開講科目名	備考
各プログラム 共通	読 替	瀬戸内海の養殖水産物を学ぶ総合演習	有用水産物を学ぶ 総合演習	・平成 30 年度以前入学生で、「有用水産物を学ぶ総合演習」の単位未修得の者は、「瀬戸内海の養殖水産物を学ぶ総合演習」を単位修得した場合には、「有用水産物を学ぶ総合演習」を単位修得したものとする。
	新規	Resource Management	—	・平成 30 年度以前入学生で、履修を希望する者は、「Resource Management」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
生物圏環境学プログラム	読 替	食料システム学	食料循環経済学	・平成 30 年度以前入学生で、「水圏植物学実習」の単位未修得の者は、「水圏生物学実験Ⅲ」を単位修得した場合には、「水圏植物学実習」を単位修得したものとする。
		植物生産土壌学	環境土壌学	・平成 30 年度以前入学生で、「環境土壌学」の単位未修得の者は、「植物生産土壌学」を単位修得した場合には、「環境土壌学」を単位修得したものとする。
		水圏生産科学Ⅱ	浮遊生物生態学	・平成 30 年度以前入学生で、「浮遊生物生態学」の単位未修得の者は、「水圏生産科学Ⅱ」を単位修得した場合には、「浮遊生物生態学」を単位修得したものとする。
		水圏生物学実験Ⅰ	生物海洋学実験実習	・平成 30 年度以前入学生で、「生物海洋学実験実習」の単位未修得の者は、「水圏生物学実験Ⅰ」を単位修得した場合には、「生物海洋学実験実習」を単位修得したものとする。
		水圏フィールド科学実習Ⅰ	水圏環境学実験実習	・平成 30 年度以前入学生で、「水圏環境学実験実習」の単位未修得の者は、「水圏フィールド科学実習Ⅰ」を単位修得した場合には、「水圏環境学実験実習」を単位修得したものとする。
		水圏環境学Ⅰ	海洋環境学	・平成 30 年度以前入学生で、「海洋環境学」の単位未修得の者は、「水圏環境学Ⅰ」を単位修得した場合には、「海洋環境学」を単位修得したものとする。
		水圏物質循環学	生物圏環境学特論Ⅰ	・平成 30 年度以前入学生で、「生物圏環境学特論Ⅰ」の単位未修得の者は、「水圏物質循環学」を単位修得した場合には、「生物圏環境学特論Ⅰ」を単位修得したものとする。
		応用動植物科学特論Ⅰ	生物圏環境学特論Ⅱ	・平成 30 年度以前入学生で、「生物圏環境学特論Ⅱ」の単位未修得の者は、「応用動植物科学特論Ⅰ」を単位修得した場合には、「生物圏環境学特論Ⅱ」を単位修得したものとする。

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	平成３０年度以前 開講科目名	備考
水産生物科学プログラム	読替	生物有機化学	水族生化学	・平成３０年度以前入学生で、「水族生化学」の単位未修得の者は、「生物有機化学」を単位修得した場合には、「水族生化学」を単位修得したものとする。
		水産増殖学Ⅰ	水産資源学	・平成３０年度以前入学生で、「水産資源学」の単位未修得の者は、「水産増殖学Ⅰ」を単位修得した場合には、「水産資源学」を単位修得したものとする。
		水圏動物学Ⅱ	水族生理学	・平成３０年度以前入学生で、「水族生理学」の単位未修得の者は、「水圏動物学Ⅱ」を単位修得した場合には、「水族生理学」を単位修得したものとする。
		病理学	水族病理学	・平成３０年度以前入学生で、「水族病理学」の単位未修得の者は、「病理学」を単位修得した場合には、「水族病理学」を単位修得したものとする。
		水圏生物多様性論Ⅱ	水産動物生態学	・平成３０年度以前入学生で、「水産動物生態学」の単位未修得の者は、「水圏生物多様性論Ⅱ」を単位修得した場合には、「水産動物生態学」を単位修得したものとする。
		水圏生物多様性論Ⅰ	海洋無脊椎動物学 里海資源生態学	・平成３０年度以前入学生で、「海洋無脊椎動物学」の単位未修得の者は、「水圏生物多様性論Ⅰ」を単位修得した場合には、「海洋無脊椎動物学」を単位修得したものとする。 ・平成３０年度以前入学生で、「海洋無脊椎動物学」を単位修得済みの者のうち「里海資源生態学」の単位未修得の者は、「水圏生物多様性論Ⅰ」を単位修得した場合には、「里海資源生態学」を単位修得したものとする。
		水圏生物学実験Ⅱ	海洋生物生産学実験Ⅰ	・平成３０年度以前入学生で、「海洋生物生産学実験Ⅰ」の単位未修得の者は、「水圏生物学実験Ⅱ」を単位修得した場合には、「海洋生物生産学実験Ⅰ」を単位修得したものとする。
		水圏増殖学Ⅱ	水産増殖学	・平成３０年度以前入学生で、「水産増殖学」の単位未修得の者は、「水圏増殖学Ⅱ」を単位修得した場合には、「水産増殖学」を単位修得したものとする。
		水圏生物学実験Ⅲ	海洋生物生産学実験Ⅱ 水圏植物学実習	・平成３０年度以前入学生で、「海洋生物生産学実験Ⅱ」の単位未修得の者は、「水圏生物学実験Ⅲ」を単位修得した場合には、「海洋生物生産学実験Ⅱ」を単位修得したものとする。 ・平成３０年度以前入学生で、「水圏植物学実習」の単位未修得の者は、「水圏生物学実験Ⅲ」を単位修得した場合には、「水圏植物学実習」を単位修得したものとする。
		水圏フィールド科学実験Ⅱ	臨海生物生産学実習	・平成３０年度以前入学生で、「臨海生物生産学実習」の単位未修得の者は、「水圏フィールド科学実験Ⅱ」を単位修得した場合には、「臨海生物生産学実習」を単位修得したものとする。
		国際漁業学 水産社会経済学	国際漁業論	・平成３０年度以前入学生で、「国際漁業論」の単位未修得の者は、「国際漁業学」と「水産社会経済学」を単位修得した場合には、「国際漁業論」を単位修得したものとする。
		水圏生態学Ⅰ	魚類行動生態学	・平成３０年度以前入学生で、「魚類行動生態学」の単位未修得の者は、「水圏生態学Ⅰ」を単位修得した場合には、「魚類行動生態学」を単位修得したものとする。
		水圏生態学Ⅱ	底生生物生態学	・平成３０年度以前入学生で、「底生生物生態学」の単位未修得の者は、「水圏生態学Ⅱ」を単位修得した場合には、「底生生物生態学」を単位修得したものとする。
		水圏生産科学Ⅰ	海藻資源保全学	・平成３０年度以前入学生で、「海藻資源保全学」の単位未修得の者は、「水圏生産科学Ⅰ」を単位修得した場合には、「海藻資源保全学」を単位修得したものとする。

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	平成３０年度以前 開講科目名	備考
動物生産科学プログラム	読替	生殖生物学	動物生殖学	・平成３０年度以前入学生で、「動物生殖学」の単位未修得の者は、「生殖生物学」を単位修得した場合には、「動物生殖学」を単位修得したものとする。
		応用動植物科学特論Ⅱ	動物生産学特論Ⅰ	・平成３０年度以前入学生で、「動物生産学特論Ⅰ」の単位未修得の者は、「応用動植物科学特論Ⅱ」を単位修得した場合には、「動物生産学特論Ⅰ」を単位修得したものとする。
		動植物生産学概論	畜産システム学	・平成３０年度以前入学生で、「畜産システム学」の単位未修得の者は、「動植物生産学概論」を単位修得した場合には、「畜産システム学」を単位修得したものとする。
		動物生産管理学	家畜管理学	・平成３０年度以前入学生で、「家畜管理学」の単位未修得の者は、「動物生産管理学」を単位修得した場合には、「家畜管理学」を単位修得したものとする。
		応用動植物科学特論Ⅲ	動物生産学特論Ⅱ	・平成３０年度以前入学生で、「動物生産学特論Ⅱ」の単位未修得の者は、「応用動植物科学特論Ⅲ」を単位修得した場合には、「動物生産学特論Ⅱ」を単位修得したものとする。
	開講期変更	動物環境生理学	動物環境生理学	・開設期：３年次前期→３年次後期 ・必修科目→選択必修科目
食品科学プログラム	読替	生物資源利用学	海洋生物資源化学	・平成３０年度以前入学生で、「海洋生物資源化学」の単位未修得の者は、「生物資源利用学」を単位修得した場合には、「海洋生物資源化学」を単位修得したものとする。
分子細胞機能学プログラム	読替	高次生命科学	免疫生物学	・平成３０年度以前入学生で、「免疫生物学」の単位未修得の者は、「高次生命科学」を単位修得した場合には、「免疫生物学」を単位修得したものとする。
		ゲノム科学Ⅱ	酵素・蛋白質化学	・平成３０年度以前入学生で、「酵素・蛋白質化学」の単位未修得の者は、「ゲノム科学Ⅱ」を単位修得した場合には、「酵素・蛋白質化学」を単位修得したものとする。
		分子農学生命科学実験Ⅰ	酵素化学実験	・平成３０年度以前入学生で、「酵素化学実験」の単位未修得の者は、「分子農学生命科学実験Ⅰ」を単位修得した場合には、「酵素化学実験」を単位修得したものとする。
		分子農学生命科学実験Ⅱ	微生物機能学実験	・平成３０年度以前入学生で、「微生物機能学実験」の単位未修得の者は、「分子農学生命科学実験Ⅱ」を単位修得した場合には、「微生物機能学実験」を単位修得したものとする。
		生命物質分析学	生体高分子科学	・平成３０年度以前入学生で、「生体高分子科学」の単位未修得の者は、「生体高分子科学」を単位未修得かつ「生命物質分析学」を「分子細胞機能学特論」として読み替えて単位修得していない者は、「生命物質分析学」を単位修得した場合には、「生体高分子科学」を単位修得したものとする。
		微生物学（理学部開設）	微生物機能学	・平成３０年度以前入学生で、「微生物機能学」の単位未修得の者は、「微生物学」（理学部開設）を単位修得した場合には、「微生物機能学」を単位修得したものとする。
		ゲノム科学Ⅰ	動物分子生物学	・平成３０年度以前入学生で、「動物分子生物学」の単位未修得の者は、「ゲノム科学Ⅰ」を単位修得した場合には、「動物分子生物学」を単位修得したものとする。
		生物資源利用学	化学生態学	・平成３０年度以前入学生で、「化学生態学」の単位未修得の者は、「生物資源利用学」を単位修得した場合には、「化学生態学」を単位修得したものとする。
		細胞工学	動物細胞工学	・平成３０年度以前入学生で、「動物細胞工学」の単位未修得の者は、「細胞工学」を単位修得した場合には、「動物細胞工学」を単位修得したものとする。
		生物機能化学	生物化学工学	・平成３０年度以前入学生で、「生物化学工学」の単位未修得の者は、「生物機能化学」を単位修得した場合には、「生物化学工学」を単位修得したものとする。

○平成３１年度以前入学生

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	平成３１年度以前 開講科目名	備考
各プログラム 共通	読 替	生命物質分析学	分子細胞機能学特論	・平成３１年度以前入学生で、「分子細胞機能学特論」の単位未修得の者は、「生命物質分析学」を単位修得した場合には、「分子細胞機能学特論」を単位修得したものとする。
		水産海洋環境学実習Ⅰ	水産海洋環境学実習Ⅰ-B	・平成３１年度以前入学生で、「水産海洋環境学実習Ⅰ-B」の単位未修得の者は、「水産海洋環境学実習Ⅰ」を単位修得した場合には、「水産海洋環境学実習Ⅰ-B」を単位修得したものとする。
	新 規	農場の四季を通して生命のサイクルを体験するフィールド科学演習	—	・平成３１年度以前入学生で、履修を希望する者は、「農場の四季を通して生命のサイクルを体験するフィールド科学演習」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
		海洋生物科学技術論と実習Ⅰ	—	・平成３１年度以前入学生で、履修を希望する者は、「海洋生物科学技術論と実習Ⅰ」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
		海洋生物科学技術論と実習Ⅱ	—	・平成３１年度以前入学生で、履修を希望する者は、「海洋生物科学技術論と実習Ⅱ」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
		水産海洋データ解析演習	—	・平成３１年度以前入学生で、履修を希望する者は、「水産海洋データ解析演習」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。

○令和２年度以前入学生

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	令和２年度以前 開講科目名	備考
国際生物生産学プログラム	新 規	Molecular Agro-life Science（３単位）	—	・国際生物生産学プログラム配属の令和２年度以前入学生で、履修を希望する者は、「Molecular Agro-life Science」（３単位）を履修できる。なお、単位を修得した場合には、選択必修科目に含めることができる。
各プログラム 共通		Molecular Agro-life Science	—	・令和２年度以前入学生で、履修を希望する者は、「Molecular Agro-life Science」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。

○令和３年度以前入学生

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	令和３年度以前 開講科目名	備考
各プログラム 共通	新 規	Blue Growth を目指したオーダーメイド洋上演習	—	・令和３年度以前入学生で、履修を希望する者は、「Blue Growth を目指したオーダーメイド洋上演習」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
		飢餓・貧困解決を目指したグローバル洋上演習	—	・令和３年度以前入学生で、履修を希望する者は、「飢餓・貧困解決を目指したグローバル洋上演習」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。

○令和４年度以前入学生

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	令和４年度以前 開講科目名	備考
教養教育科目	読替	微分積分通論	基礎微分積分学	・令和４年度以前入学生で、「基礎微分積分学」の単位未修得の者は、「微分積分通論」を単位修得した場合には、「基礎微分積分学」を単位修得したものとする。
専門基礎科目 各プログラム 共通	読替	「生物資源科学リサーチフロント」 又は 「食品生命科学リサーチフロント」	生物生産リサーチフロント	・令和４年度以前入学生で、「生物生産リサーチフロント」の単位未修得の者は、「生物資源科学リサーチフロント」又は「食品生命科学リサーチフロント」を単位修得した場合には、「生物生産リサーチフロント」を単位修得したものとする。
水圏統合科学 プログラム	新規	増養殖管理学特論	—	・令和４年度以前入学生で、履修を希望する者は、「増養殖管理学特論」を履修できる。なお、水圏統合科学プログラムの学生が単位を修得した場合には、選択必修科目に含めることができる。水圏統合科学プログラム以外のプログラムの学生が単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
分子農学生命科学プログラム	読替	水圏生化学	生物機能化学	・令和４年度以前入学生で、「生物機能化学」の単位未修得の者は、「水圏生化学」を単位修得した場合には、「生物機能化学」を単位修得したものとする。なお、水圏統合科学プログラムの学生が単位を修得した場合には、選択必修科目に含めることができる。応用動植物科学プログラム及び食品科学プログラムの学生が単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
各プログラム 共通	新規	海洋生態系における低次生産を学ぶ演習	—	・令和４年度以前入学生で、履修を希望する者は、「海洋生態系における低次生産を学ぶ演習」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
		里海再生のための陸～川～海パートナーシップ策に関する演習	—	・令和４年度以前入学生で、履修を希望する者は、「里海再生のための陸～川～海パートナーシップ策に関する演習」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。

○令和５年度以前入学生

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	令和５年度以前 開講科目名	備考
水圏統合科学 プログラム	新規	応用国際漁業学	—	・履修を希望する者は、「応用国際漁業学」を履修できる。なお、水圏統合科学プログラムの学生が単位を修得した場合には、選択必修科目に含めることができる。水圏統合科学プログラム以外のプログラムの学生が単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。
各プログラム 共通	読替	「水産海洋データ解析演習Ⅰ」 又は 「水産海洋データ解析演習Ⅱ」	水産海洋データ解析演習	・令和５年度以前入学生で、「水産海洋データ解析演習」の単位未修得の者は、「水産海洋データ解析演習Ⅰ」又は「水産海洋データ解析演習Ⅱ」を単位修得した場合には、「水産海洋データ解析演習」を単位修得したものとする。

○令和６年度以前入学生

プログラム名	区分	令和７年度 開講科目名	令和６年度以前 開講科目名	備考
各プログラム 共通	新規	スマート酪農科学演習	—	・履修を希望する者は、「スマート酪農科学演習」を履修できる。なお、単位を修得した場合には、各主専攻プログラムの選択科目に含めることができる。

令和７年３月３１日
生物生産学部長